

はたらく

調布市の情報は
わたしたちが届けています！

「調布市ごみリサイクルカレンダー」、「ふくしの窓」、「地域活動情報紙じよいなす」。これらの調布市の広報紙の配布の約半数は、調布市福祉作業所等連絡会が請け負っています。

たとえば「ごみリサイクルカレンダー」は市内の全家庭、全事業所のうち約半数にあたる6万5000部を、連絡会の10事業所が手分けして配っています。

この日は、「ごみリサイクルカレンダー」の市からの受け渡し日。NPO法人爽々苑「やわらぎの家」のメンバーが持っている束は1つ200部。この束300個以上を、各事業所から集結した10台のワンボックスカーに分けて積み込みます。

これを持ち帰り、地域ごとに一軒一軒、地図を片手にチェックしながら配布漏れがないようにポストイングしています。

ポストイング こぼれ話

なんといっても大変なのは、二世帯住宅等も含めて一軒も漏らさずに配ることですが、雨が降ると大変です。一つ一つポリ袋に入れたり、濡れない場所を探したり、いろいろと工夫しています。また、ポストの位置が分かりにくくて苦労することもしばしばです。それでも、住民の方から「ご苦労さん」「ありがとう」と言われると、うれしくて笑顔になって元気が出ます。やる気スイッチの入る瞬間です！これからも一生懸命、丁寧に届けます。私たちを見かけたら声をかけていただけると嬉しいです。



配布はなるべく天気の良い日を選んで実施。外で体を動かせるので楽しく気持ちいいといえます



地域活動情報紙「じよいなす」

■発行／調布市協働推進課
年1回2月発行、タブロイドサイズ4ページ

平成27年の配布を連絡会で受けることになりました。全部数のうち約4万5000部を、連絡会の11事業所で手分けして配布しています。残りは「調布市シルバー人材センター」が配布しています。
◆配布参加団体／わかば事業所、めじろ作業所、はあと・ふる・えりあ、しごと場大好き、こひつじ舎、リフレッシュ工房、びいす、希望の家、ポピーの家、ドルチェ、くすのき作業所

取材日に配布していたのは、「わかば事業所」のみなさん。カートに大量のカレンダーを積み、数人のチームに分かれてポストイングします。この日は、国領地区で650部を配布しました



責任のある仕事です。
だからやりがいがあります。



地図を片手に1軒1軒間違わないように配ります

ふくしの窓

■発行／調布市社会福祉協議会
年6回隔月奇数月第1週に発行、B4サイズ8ページ

平成25年5月から全部数のうち約4万5000部を連絡会の11事業所で手分けして配布しています。残りは「調布市シルバー人材センター」が配布しています。
◆配布参加団体／わかば事業所、めじろ作業所、はあと・ふる・えりあ、しごと場大好き、こひつじ舎、リフレッシュ工房、びいす、希望の家、第二ポピーの家、ドルチェ、くすのき作業所



取材日に配布していたのは、社会福祉法人 巣立ち会「こひつじ舎」。この日は4人で国領コクティの周辺で400部をポストイングしていました



調布市ごみリサイクルカレンダー

■発行／調布市ごみ対策課
年1回2月発行 A4サイズ20ページ

平成11年度から連絡会の10作業所で配布しています。
◆配布参加団体／わかば事業所、めじろ作業所、はあと・ふる・えりあ、しごと場大好き、こひつじ舎、リフレッシュ工房、びいす、希望の家、ポピーの家、やわらぎの家